

捕うわられたからだう
3

遊ゆう廓かくの檻おり
高山たかやまねむ子こ

私の役目はきつと
蒼路さんとはつみを
会わせることだと思おうの

大丈夫
ですか？

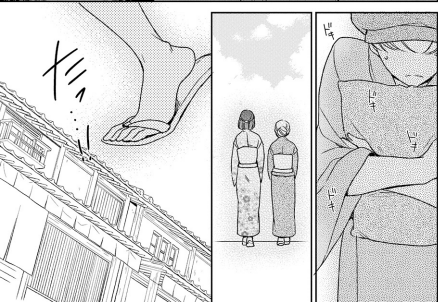
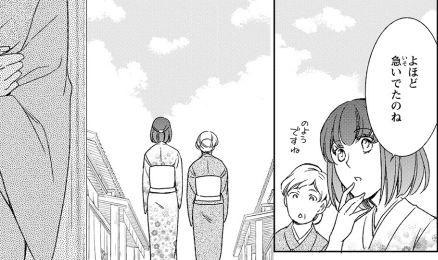
はつみ？

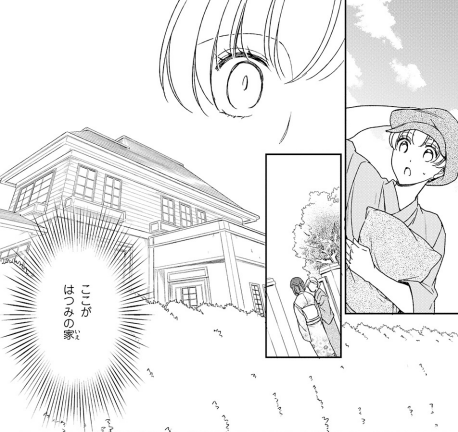
はっはい
大丈夫です

すみません
でした!!

あ！

タッ







はつみの
居場所
はわかったけど



蒼路さんに
教えたら

蒼路さんははつみの
もとへいってしまっ



毎日
精がでるねえ





この街には
立派な寺が
なかったから



早く
完成すると
いいなあ



お寺って
まさか……!



私ごとへ
飛ばされるときに
いた——!?



私が探してた
場所……



はあ……



ドクッ
ドクッ

ドクッ
ドクッ

ドクッ
ドクッ



こんなにも
偶然が重なる
なんて——





カタッ

やっぱり
私の役目は
……





もどってたのか



俺には
いきたいところも
ないしな



はつみに



遊廊の人たち
お休みをもらって

お家に帰ったり
好きなどころへいつてる
みたいけど

蒼路さんは
どこにも
いかないの？



はつみに
会いたいと
思いませんか？



でも

会えるか
わからないものを
望んでも

居場所も
知らない



おまえは？

おまえこそ
どうするんだ？



もし
近くにいたら

それよりも



まだ――

わかりません



私は――



帰る場所を
探してただろ



だけど――

ここにはもう
長くはいられない
気がするの……



だげといしも
助けてもらって
ばかりで



ずっと
蒼路さんのために
なにかしたかった





なかなか
返事こないな

もしかして
はつみはもう蒼路さんとは――

やっぱり
そうだよな

はつみも
蒼路さんに
会いたかったんだ――

会いたがってる
ふたりが再会したら



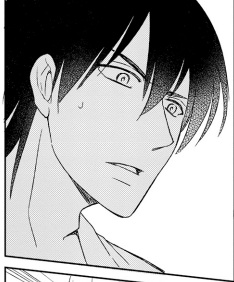
私の役目も終わり——

蒼路さんと
きつと——

蒼路さん

お願いが
あるの

助けてもらって
ばかりの私の——



最後のわがまま——



私のこと
抱いてほしいの



泣くな

おまえなら
いくらでも抱いてやる

蒼路さん